

第 43 期（2024 年 3 月期）

決 算 公 告

（ 2023 年 4 月 1 日から
2024 年 3 月 31 日まで ）

東京都港区港南二丁目 5 番 7 号

スターゼン I T ソリューションズ株式会社

貸借対照表

2024年 3月 31日現在

スターゼンITソリューションズ株式会社

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	415,681	流動負債	1,092,187
売掛金	233,203	短期借入金	410,279
原材料及び貯蔵品	3,205	1年内返済予定の長期借入金	79,040
仕掛品	4,187	リース債務	23,093
未収入金	20,271	未払金	526,143
前払費用	154,813	未払費用	9,836
		未払法人税等	8,049
固定資産	1,209,212	前受金	1,596
有形固定資産	89,810	預り金	4,226
建物	6,119	賞与引当金	29,922
工具器具備品	17,700		
リース資産	65,990	固定負債	236,761
		リース債務	49,504
無形固定資産	882,177	長期未払金	187,257
電話加入権	327		
ソフトウェア	719,339	負債合計	1,328,949
ソフトウェア仮勘定	162,510	(純資産の部)	
投資その他の資産	237,223	株主資本	295,944
長期前払費用	223,188	資本金	10,000
繰延税金資産	14,035		
その他の投資	457	資本剰余金	73,115
貸倒引当金	△457	その他資本剰余金	73,115
		利益剰余金	212,828
		利益準備金	2,500
		その他利益剰余金	210,328
		繰越利益剰余金	210,328
		純資産合計	295,944
資産合計	1,624,893	負債及び純資産合計	1,624,893

個別注記表

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準および評価方法

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

①商品及び製品

……個別法および総平均法による原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）

②仕掛品

……個別法による原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）

③原材料及び貯蔵品

……先入先出法による原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法

ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)並びに2016年4月1日以降取得した建物附属設備及び構築物については定額法によっております。

(2) 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法

なお、自社利用ソフトウェアについては、自社における利用可能期間(5年)に基づいております。

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法

(4) 長期前払費用

定額法

3. 引当金の計上基準

①貸倒引当金

売掛債権等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

②賞与引当金

従業員賞与の支給に備えるため、将来の支給見込額のうち当期の負担額を計上しております。

Ⅱ．株主資本等変動計算書に関する注記

1．当該事業年度末発行済株式の種類に関する事項

普通株式 200 株

2．配当に関する事項

（1）配当金支払額

該当事項はありません。

（2）基準日が当事業会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期になるもの

該当事項はありません。

Ⅲ．その他の注記

該当事項はありません。

Ⅳ．当期純損益金額

当期純利益 44,312 千円

~~~~~

(注)この計算書類中の記載金額は、表示単位未満を切捨てて表示しております。